

ひまわり版「洒落本コーパス」 Ver. 0.5 (『江戸時代編 I 洒落本』 試行版)

概要

- 『聖遊廓』(1757 [宝暦 7] 年・著者不明・1 冊・大坂)
底本：洒落本大成編集委員会編『洒落本大成』(1978-88 中央公論社)
参照用画像：[国立国語研究所蔵本](#)
- 『河東方言箱まくら』(1822 [文政 5] 年・大極堂有長 [作]・3 冊・京都)
底本：洒落本大成編集委員会編『洒落本大成』(1978-88 中央公論社)
参照用画像：[国立国語研究所蔵本](#)
- 『玉菊全伝花街鑑』(1822 [文政 5] 年・鼻山人 [作]・3 冊・江戸)
底本：洒落本大成編集委員会編『洒落本大成』(1978-88 中央公論社)
参照用画像：[国立国語研究所蔵本](#)

洒落本は、江戸時代後期の江戸語・上方語が描写された会話文を含む文学作品で、同時期の重要な口語資料とされています。底本とした洒落本大成編集委員会編『洒落本大成』(1978-88 中央公論社)は、全 30 冊に及ぶ大規模な翻刻本文の叢書で、日本語史研究上頻繁に利用されています。

本コーパスの特徴は次の通りです。

- すべてのテキストに読み、品詞、活用形等、短単位の形態論情報が付与されています。
- 本文には一部校訂を施し、会話などの本文の種別や話者の情報が付与されています。
- 話者情報については、同一話者の表示を統一し、性差・身分・地域差などの情報を付与しています。
- 検索結果から半丁単位で本文の画像を参照できます。

利用方法

利用に際しては、以下の利用案内をご一読のうえ、ご利用ください。

● ひまわり版「洒落本コーパス」 Ver. 0.5 利用案内

なお、『ひまわり版「洒落本コーパス」』は [クリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 4.0 国際 ライセンス](#) の下で提供されています。データの利用・共有・改変等に際しては、本事項を順守してください。

『ひまわり版「洒落本コーパス」』の利用方法

1. あらかじめ、以下のリンク先の説明に従って「ひまわり」をインストールしておいてください。

参照：[全文検索システム「ひまわり」](#)

2. 『ひまわり版「洒落本コーパス」』データをダウンロードしてください。

Windows をお使いの方は、ダウンロードした『ひまわり版「洒落本コーパス」』データを右クリックし、[プロパティ] > [全般] でセキュリティのブロックが解除されていることを必ず確認してください。

3. 『ひまわり版「洒落本コーパス」』の zip ファイルを解凍すると、sharebon_himawari フォルダが現れます。その中に次のファイルがあることを確認してください。

Corpora フォルダ ... データを格納したフォルダ

config_sharebon.xml ... 設定ファイル

4. Corpora フォルダと config_sharebon.xml を「ひまわり」がインストールされているフォルダの中に移動

してください。上書きの確認が出るかもしれませんが、そのまま続行してください。以上で、コーパスデータの「ひまわり」へのインストールは終了です。

5. 「ひまわり」を起動後、[ファイル] > [新規] を実行し、config_sharebon.xml を読み込んでください。これで検索できる状態になります。「ひまわり」の使い方については、「ひまわり」がインストールされているフォルダの中にある利用者マニュアルを参照してください。

ご利用にあたって

本コーパスをご利用になる際は、必ず下記の情報を明記してください。(バージョンやアクセス年月日は適宜置き換えてください)

▶ 国立国語研究所コーパス開発センター（市村太郎ほか）編（2015）『ひまわり版「洒落本コーパス」（日本語歴史コーパス江戸時代編）』https://pj.ninjal.ac.jp/corpus_center/chj/edo.html#share (Ver. 0.5) (yyyy年 mm 月 dd 日確認)

※ バージョンかアクセス年月日のいずれかを明記すれば下記のように短縮しても構いません。

▶ 国立国語研究所（2015）『ひまわり版「洒落本コーパス」（日本語歴史コーパス江戸時代編）』https://pj.ninjal.ac.jp/corpus_center/chj/edo.html#share (Ver. 0.5)

▶ 国立国語研究所（2015）『ひまわり版「洒落本コーパス」（日本語歴史コーパス江戸時代編）』https://pj.ninjal.ac.jp/corpus_center/chj/edo.html#share (yyyy年 mm 月 dd 日確認)

開発スタッフ - ひまわり版「洒落本コーパス」 -

開発担当者

市村太郎（プロジェクト非常勤研究員）

開発協力者

小木曾智信（准教授） 田中牧郎（国立国語研究所客員教授／明治大学教授） 高田智和（准教授）

鴻野知暁（プロジェクト PD フェロー）

河瀬彰宏 渡辺由貴 村山実和子（プロジェクト非常勤研究員）

瀧田裕子（技術補佐員）

鈴木奈生 北崎勇帆 山田里奈（作業協力者）

共同研究者

岡部嘉幸（千葉大学教授） 村上謙（関西学院大学教授）

※肩書きは開発当時のものです。

本コーパスは、国立国語研究所共同研究プロジェクト「通時コーパスによる日本語史研究の新展開」の研究成果の一部です。また本コーパスにおける話者情報の構築にあたっては日本学術振興会科学研究費補助金「コーパス内話者情報を利用した近世後期江戸語・上方語の研究」（研究課題番号：15K16765 研究代表者：市村太郎）の助成を受けています。